



小松 大成 議員 (無会派)

一括質問方式

マイナンバー制度について

問.....

マイナンバー制度で10月から始まる個人番号の通知まで1ヵ月あまりとなった。この制度導入に対する国民の理解は進んでいるとは言えず、マスコミ報道でもこの制度を知らない国民は4割以上に上るとされ、知っているとした国民の中には「年金情報の流失問題などで国の情報管理のあり方に不信感が高まっている」と答えている

答.....

マイナンバー制度導入の準備は、その利用についての各種準備を進めており、制度広報についても市広報誌や遠野テレビでも衆知に取り組んでいるところである。本市の住民情

報システムネットワーク環境は情報セキュリティの観点に於いて総務省からの調査にも問題がない旨を報告している。

市内小中学校のいじめの有無と対策について

問.....

学校におけるいじめ問題は切実な社会問題となっております。いじめ自殺で、その度に事件の教訓が語られますが、その教訓が生かされず同じような事件が繰り返されます。市内においてはこれまでのいじめ自殺のような重大事案はないと信じていますが、専門家は「何

処でも起こりうる事件」と警報を發しています。市内小中学校のいじめの有無とその対策を伺います。

答.....

いじめは、いじめを受けた児童等の教育を受ける権利を著しく侵害し、心身の健全な成長及び人格の形成に重大な影響を与えるのみならず、その生命身体に重大な危険を生じさせるものであり、決して許されるものではありません。当市内小中学校に於いても73件の事案がありますが、ほぼ解消し一部継続観察中です。しかし、重大事案は「何処にでも起こりうる」といった意識を持って対応する。



交付されるマイナンバー通知の例

公有財産の効率的運用に向けた方策は

問.....

中心市街地に取得されている土地・建物の活用状況は。

答.....

総合計画及び第1期中心市街地活性化基本計画に基づいてまちづくりを推進してきた。平成23年に取得した旧法務局を行政文書館に、旧北日本銀行は遠野文化研究センターとして活用。平成24年には旧遠野農協を減築して遠野市

まちおこしセンターを、向かい側には遠野観光交流センターを整備した。

また、平成25年にはとおの昔話村とおの物語の館にした。

これまで公有財産の取得、整備に取り組んできたが、今後は社会情勢や市民ニーズを踏まえ、平成28年度から5カ年の第2期中心市街地活性化基本計画策定に取り組む。

問.....

これまでの投資効果

答.....

平成28年度策定予定の公共施設等総合管理計画において長期的視点で具体的な検討を進める。

また、市民センター大規模改修、とびあ前歩道の融雪化、遠野駅から市民センターまでの電線無電柱化、ポケットパークの再整備をはじめ、駅前通りの空き家・空き店舗を取り込んだ町並み整備、旧

三田屋を拠点に遠野の町家・家屋を活用した新たな交流ゾーン、遠野小学校隣地に新設された遠野児童館から旧市役所西館の元気わらすっこセンターを結ぶ子育ての里ゾーンとする整備を第2期総合計画に位置付ける。



多田 勉 議員 (躍進とおの)

一問一答方式

新庁舎建設に伴う行政組織配置の見直しを

問.....

行政サービス、交通弱者への配慮、内部統制の充実などに向け、新庁舎建設に際し組織配置の見直しをすべきでは。

答.....

新庁舎への配置は分散化している庁舎機能ができるだけ集約する方針であり、とびあ庁舎は現在の配置を基本とする。現状では不便を感じることも事実と思う。行政運営、関係機関団体との連携、市民の利便性など総合的に考慮する。



新庁舎完成後の町並み (イメージ)